

# 葉樹林通信

# ぱずる

第18号

2016年11月5日発行

## お伊勢参り

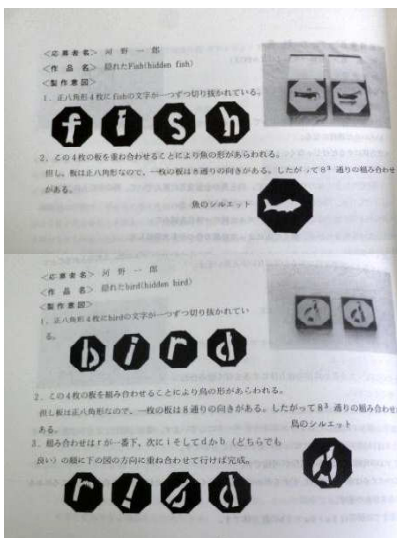
と言っても参拝にでかけたのではなくて 先月の10月8日、9日に行われた「伊勢まつり」に出かけたときのことを書き留めておきます  
 せっかく伊勢まででかけるのだからと 目的を3つ定めて行ってきました  
 さて ひとつめの目的は あるパズル家にお会いすること

河野一郎氏

伊勢に向かう前日という急なお願いにもかかわらず 快くご承諾頂き 無事ご訪問 本当に感謝です  
 氏とは 二条葉樹林で一度だけお会いしているのですが お名前だけは ずっと以前から知っていました



1984年から1994年にかけて 2年ごとに行われていた 匹見・木のパズル コンペティション  
 今でもパズルの第一線でご活躍の方々の名前がたくさん見受けられます 今更ながら凄いコンペだっただと思います 私が二宮氏とお会いしたのも この匹見おつと横道にそれました 話を戻します  
 河野氏は このコンペに多くの作品を寄せられています 決してマニアックではなく 楽しい作品の多くに 当時から どんな方だろうと気にはなっていました



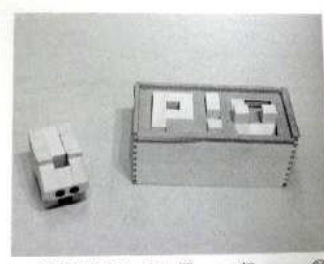
これが河野氏の応募作品のひとつ 私も作ってみたいと思っていたものなので印象深いです  
 ドイツのDiniar Namdariand氏から河野氏に連絡があったというお話を伺ったときは えっ なんでDiniarはスライドパズルにしか興味がないのに

と その時は思ったのですが

いつぞやのDiniar氏の交換品がこれでした なるほどと納得 おそらく これに関しての連絡だったのだろう



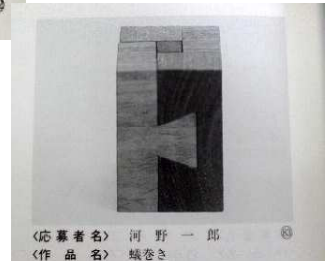
河野氏の作品は



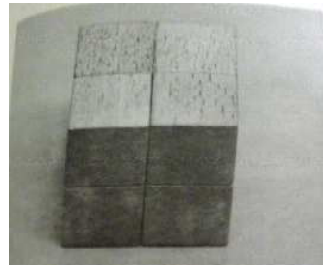
<応募者名> 河野 一郎  
 <作品名> PIGはブタ

文字をくみ上げると 文字が表す動物になる お洒落な組木

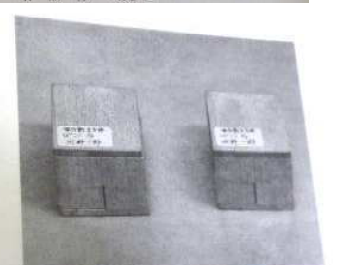
蟻接ぎを活用した 開けるパズル



<応募者名> 河野 一郎  
 <作品名> 蟻巻き



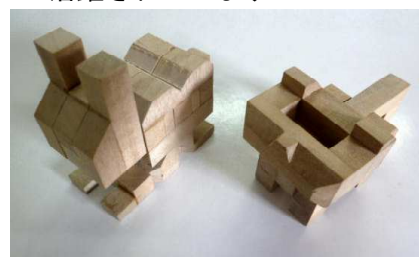
<応募者名> 河野 一郎 (写真番号35)



<応募者名> 河野 一郎 (写真番号36)

<作品名> 等分割立方体(ホノ)

立体を分割して はずす 組むというものの中にピンを仕込んで 簡単にはできないように 実には多岐にわたっておもしろいパズルを考えられています  
 もちろん現在も たくさん作られ地元へ貢献され活躍されています



河野氏から頂いた動物文字組木 難しいというものではありませんが とてもお洒落パズルや木工が専門

ではなく デザインが専門の河野氏らしい たいへん楽しいパズルです 感謝

## 伊勢まつり

さて 目的のふたつめは「伊勢まつり」  
目的の順序に優位はありません これがなければ伊勢  
に向かうことはなかったでしょう  
ASOBIDEAとしては3回目の参加 私は去年に続いて  
2回目 過去2回は天候の悪化で2日間 まともに開  
催されませんでした 一昨年は台風で1日が中止  
私も参加した昨年は1日目の夕方から激しい雨が降り  
撤退せざるを得ませんでした 2日目も朝から様子  
を見ながらの開催でした  
さて今年



準備を始めると さっそく人が集まってくる まあ  
いつもの光景 今回は「つめこみくじ」をパネルで  
展示し遊べるようにしました



手軽さもあってか 人だかりが絶えません  
ちょっと油断すると 解答のまま置いてあります  
何度も崩しました



そして 始まるやいなや いつもの人だかり

ふと気づくと顔や腕がざらざらしている 砂ぼこりで  
そうなったのかと思いましたが違いました  
昼間の強い日差しで 流れ出た汗が塩の結晶となって  
体にびっしりと付いていました  
1日目は夜の9時までの長丁場 夜も更けてきました



昼間とは  
また違った  
趣でなか  
か楽しい  
ものです  
人の集まり  
は途切れ  
ません

堺のお年寄  
りも元  
気に  
がんば  
っています



そんなこんなで一日目が終了 今日時間遅いので  
ASOBIDEAのスタジオの近くに新しくできたコンビニ  
に夕食を買いに  
2日目も天気はまずまず ただ風が強いのが心配



いつもの光景  
でも風が強くて 時々パネルが倒れてしまうのには  
気を遣いました  
仲間が集っての丸3日間 もちろん他にもいろいろな  
パズルが飛び交ったり 話に花が咲いたり 楽しい  
日々でした



そして目的の3つ目  
化粧板MDF材の材料入手  
実はこの材料 三重や岐阜を中心に展開しているホームセンターで  
しか 今のところ手に入りません  
だから伊勢に行くときはいつも  
買って帰ります